

取扱説明書 140型系 完成品

[1] 仕様

1 表示

アナログ表示部 2針(時分)表示

デジタル表示部 6桁数字表示(時・分・秒、月、日、年、AM、PM、月間カレンダーと各機能を表示)

2 月間カレンダー表示機能

1ヶ月間の暦表示を1901年 1月から2099年12月まで表示

(この間の暦はうるう年でも月末の日付修正は不要=フルオート)

3 アラーム機能

アラーム設定時刻になると 約30秒間鳴ります(途中ストップ可能)

4 タイマー機能

MAX100分までセット可能で 残り時間が0秒になると 約10秒タイマー音が鳴ります

5 ストップウォッチ機能

1/100秒計測で最大20分まで 計測できます

6 デュアルタイム機能

海外旅行等に便利なデュアルタイム(別時計)表示が可能です

(デジタルで基本表示とデュアルタイム 及びアナログ表示の3つの時刻が可能)

7 チャイム(時報)機能

毎正時(00分00秒)ごとに「ピピッ」とチャイムが鳴ります

8 サウンドシグナル

アラーム、チャイム、タイマー、ストップウォッチのON/OFF 又はスタート、ストップの操作時に ボタンを押すと「ピピッ」と確認音になります

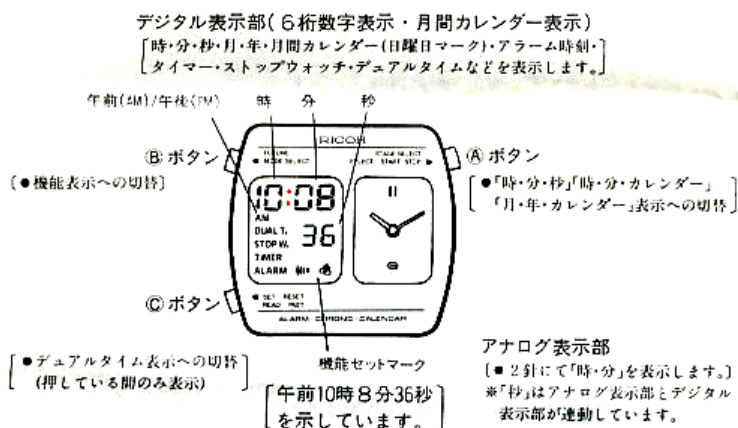
9 電池寿命切れ予告機能

デジタル表示部の月間カレンダー表示が点滅して 電池寿命切れお予告します

10 30秒振り分けリセット

ワンタッチで±30秒以内の進み遅れを修正(ボタンを押す事で)可能

通常時刻表示の見方とボタン操作について



●アナログ表示部では時刻(時・分)を示します。

●デジタル表示部では時刻(時・分・秒)・カレンダー(月・年・月間カレンダー)・アラーム・タイマー・ストップウォッチ・デュアルタイム(別時計)と多くの機能を表示します。

それぞれの機能は機能表示マーク(英単語)が点灯または点滅して知らせます。

- DUAL T.デュアルタイム
- STOP W.ストップウォッチ
- TIMERタイマー
- ALARMアラーム

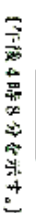
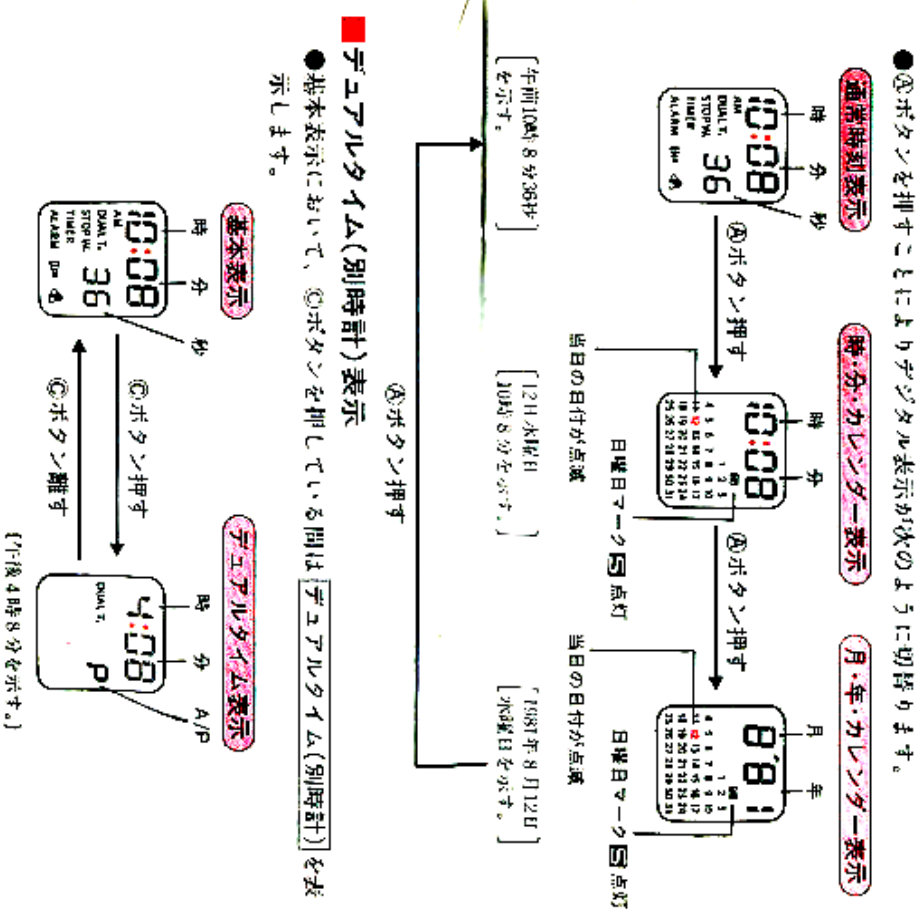
また、アラーム、チャイムがセットされている時及びタイマーが作動中の時は、機能セットマークが点灯します。

- [AL]アラームマーク
- [CH]チャイムマーク
- [TM]タイマーマーク

※アナログ表示部の時刻を合わせる時は [SET] マークが点滅します。

カレンダー表示、デュアルタイム表示、アラーム時刻表示、月間

- 時刻・カレンダー表示



アラーム時刻

- 「時・分・カレンダー」表示において、③ボタンを押している間は「アラーム時刻」を表示します。

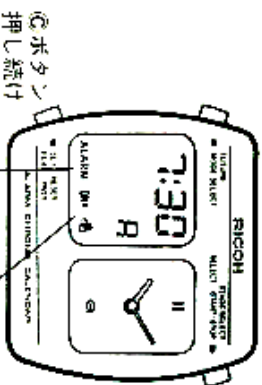
時・分・カレンダー表示

アラーム時刻表示



- ③ボタンを押したまま④ボタンを押すことにより、アラームとチャイムのセット・リセットを選択することができます。

アラーム時刻表示



機能表示マーク 機能セットマーク

アラーム (11)		機能表示マーク		機能セットマーク	
リセット	☐	セット		リセット	☐
鳴りません		鳴ります		鳴りません	
リセット	☐	リセット		セット	
チャイム		鳴りません		鳴ります	

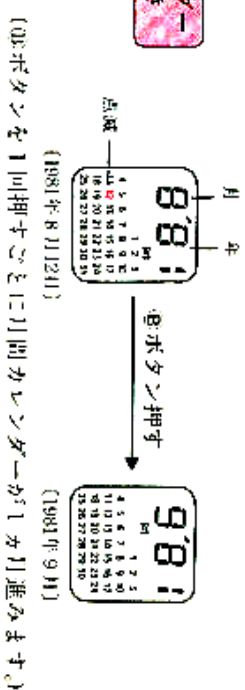
④ボタンを1回押すことにアラームとチャイムのセット・リセットが下記の順序で変わります。
※アラームの確認音が鳴ります。
(サウンズシグナル)

過去・未来の月間カレンダー表示の使いかた

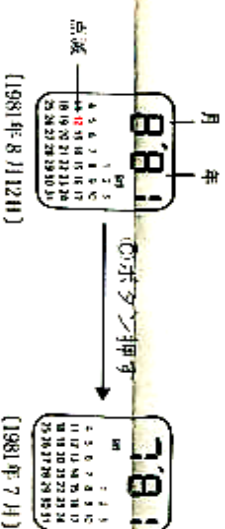
- 「月・年・カレンダー」表示において

③ボタン押す	未来のカレンダー表示
④ボタン押す	過去のカレンダー表示

未来のカレンダーを知りたいとき



過去のカレンダーを知りたいとき



(④ボタンを1回押すごとに月間カレンダーが1カ月戻ります。)
※④または③ボタンを2回以上押し続けると手送り状態になります。このとき、月間カレンダーは消え、年(西暦)・月が表示されます。
この場合の年は下表の様に表示されます。

年	1988	10	月
年	2003	5	月

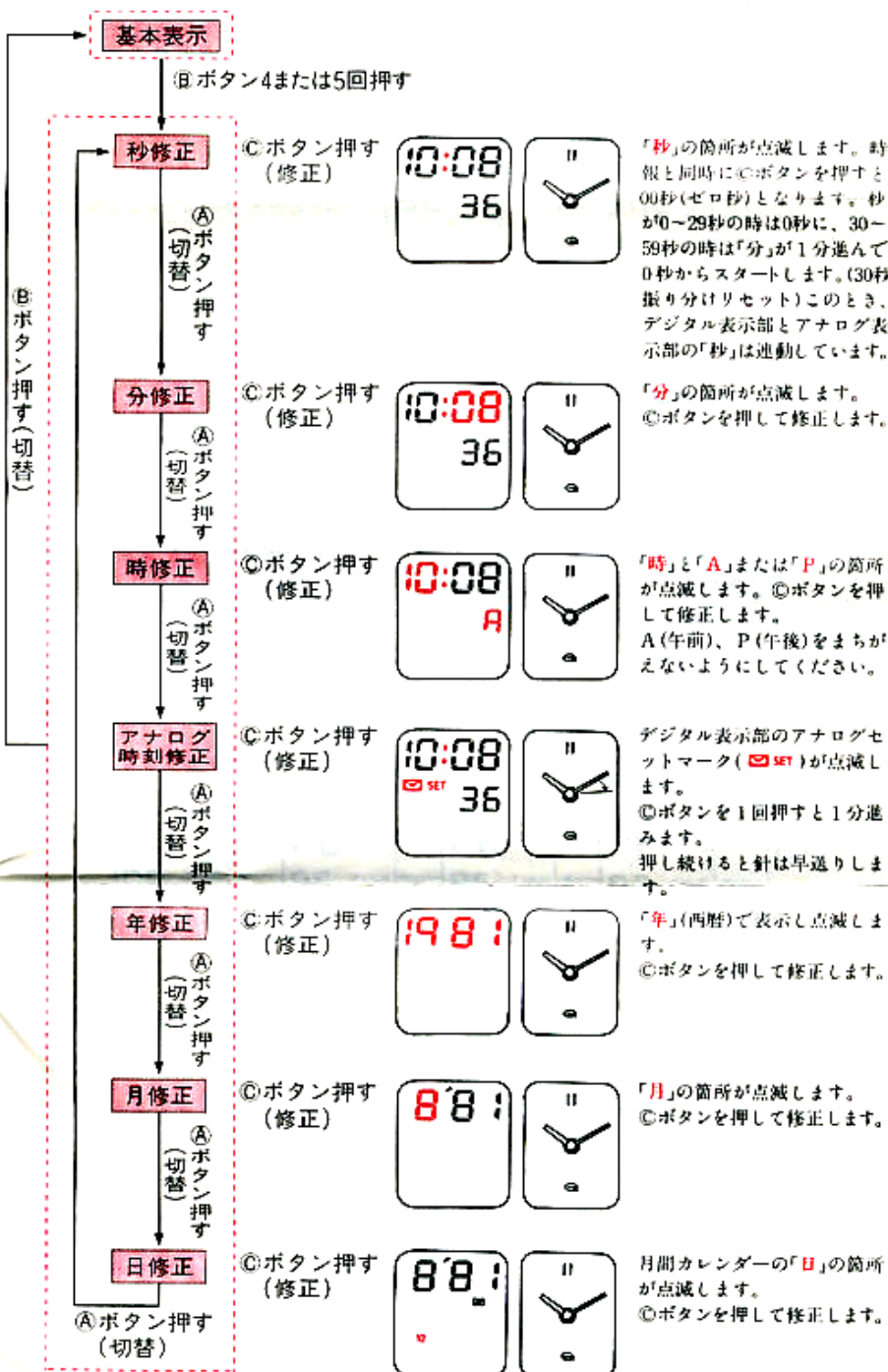
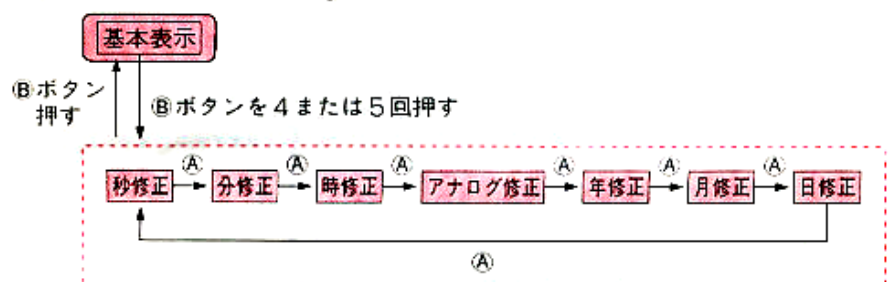
(1988年10月)

(2003年5月)

計時内容	表示
1901	1901
1	1
1999	1999
2000	2000
2001	2001
1	1
2099	2099

時刻、カレンダーの合わせ方

- 「基本表示」の状態から③ボタンを4または5回押すと「秒」の箇所が点滅し、「秒」の修正可能状態となります。修正は④ボタンを押して行い、修正箇所の切替は⑤ボタンで行いますが、この場合修正箇所の順序は下記の様に切替ります。
(修正箇所は点滅表示します。)



※修正時◎ボタンを2秒以上押し続けると早送り修正ができます。

※修正後⑧ボタンを押せばどの表示からでも「基本表示」に戻ります。

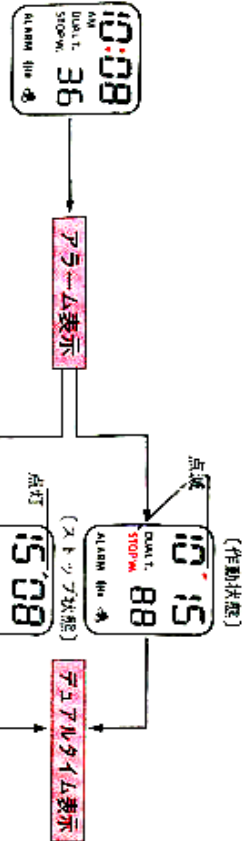
作動中 → 点ボタン → ストップ → 点ボタン → セット状態

● 上図の操作をした後、ストップスイッチ表示にしてください。

TIMER	STOP W.
セットまたはリセット状態	作動またはストップ状態

基本表示

ストップスイッチ表示



※ ストップスイッチが作動または、ストップ状態のとき、タイマーを使用したい場合は、ストップスイッチ表示にて、

作動中 → 点ボタン → ストップ → 点ボタン → リセット

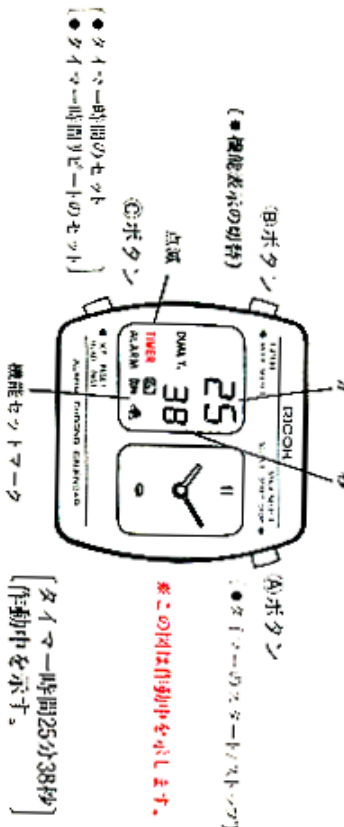
● 上図の操作をした後、タイマー表示にしてください。

※ タイマー、ストップスイッチを使用後（または点ボタンを操作）、点ボタンを押せば「基本表示」に戻ります。

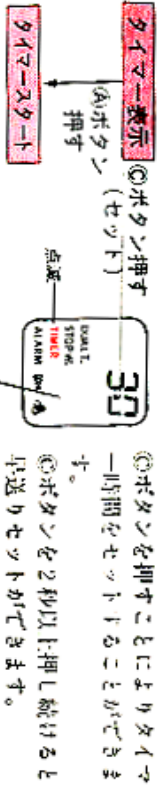
タイマーの操作方法

タイマー表示の見方

● 「基本表示」から点ボタンを2回押すと、機能表示マーク (TIMER) が点滅し「タイマー表示」になります。



タイマー時間のセット方法 (最大100分までセットすることができます。)

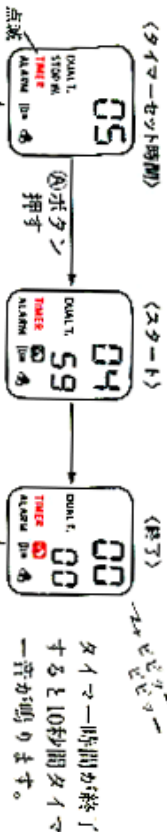


タイマーの使用法

※ タイマーを使用するとき点ボタンまたは点ボタンを押すとビップと確認音が鳴ります。

(サウンディングナル)

● 通常タイマーの場合 (スリープ、料理など)



自動的にセット時間に戻りストップしています。

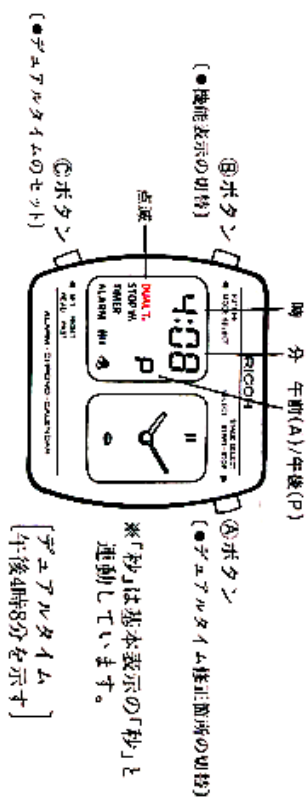
● ロスタイム (中断) を除いて計測する場合 (サッカー、バスケットなど)



デュアルタイム(別時計)の取扱い方法

デュアルタイム表示の見方

●「基本表示」から③ボタンを、3または4回押すと機能表示マーク(DUAL T.)が点滅し、**デュアルタイム表示**となります。



人 工 智 能

デュアルタイム(別時計)の合わせ方

デモアルタキム表示の状態から、ポタツを押すと「時」、「分」の修正可能状態へ切り替わります。

「時」と「A」または「P」の箇所が削減しま

STOVE
TIMER

ALLEN & CO.

上
二
三

00

510PWL
THATCH

ALUMINUM 9118 

以上より、続

式、「基本表示」

•

ナロク表示

テュアル

[illegible]

上の注意

エタニキ表示

出 考 新 考 出

11-12-13

1142